

霧島市統計書

令和6年度

霧島市

霧島市統計書

令和6年度



市章

霧島連山と「K」がモチーフ。
上から「花は霧島」の花と夢と元気と霧島連山。
みどりで山々と豊かな平野部。
紺で水清き天降川。
下の紺で波静かな錦江湾。
全体に躍動感をつけて雄大な自然と市民が融合し
世界へ躍進する霧島市を表現しています。

霧島市

市の花・木



市の花:ミヤマキリシマ

ミヤマキリシマは、高千穂河原など霧島連山一帯に自生しており、花の色はほとんどが桃色ですが、株によっては赤、白、紫の花を咲かせます。5月から6月上旬にかけてきれいな花を咲かせ、この季節になるとミヤマキリシマを觀賞するために多くの登山者が全国から訪れます。



市の花:ハナタバコ

ハナタバコは白、赤、桃色のかわいい花を咲かせる一年草で、開花期は4月から10月と長い期間楽しませてくれます。一般に作られております喫煙用の葉タバコを改良して作られた花ですが、大きさは30センチから50センチと小柄な種になり、鉢植えなどに適しております。



市の木:クロガネモチ

クロガネモチは一年中緑の葉をつける常緑高木の部類に属し、冬の始めに赤い実をたくさん付け、この赤い実を鳥たちが好んで食べるため、鳥たちがよく集まり愛鳥精神の涵養にもなります。また、実が落ちる頃にはすでに新しい青い実をつけることから「子孫の絶えないめでたい木」「商売繁盛の木」とも呼ばれております。



市の木:モミジ

モミジはカエデ科に属し、開花期は4月から5月、実のつく時期は7月から9月でこちらは落葉高木になります。一般的に「モミジ」と呼ばれる木は「イロハモミジ」のことを指すそうですが、楓のなかで特に紅葉の美しい種類を「モミジ」と呼ぶ説もあるそうです。